

RPPC メールマガジン 第 813 号

リサイクルポート推進協議会（令和 2 年 2 月 26 日）

■事務局からのお知らせ

総会の日程について決定しましたのでお知らせいたします。

○令和 2 年度 総会

日時：令和 2 年 6 月 2 日（火曜日） 午後

会場：第一ホテル東京シーフォート

（東京都品川区東品川 2 丁目 3-15）

■リサイクルポートに関連する最新の情報

1.交政審第 78 回港湾分科会、洋上風力に係わる港湾計画変更等

国土交通省は 2 月 19 日、交通政策審議会第 78 回港湾分科会を開催し、能代港、秋田港、鹿島港、北九州港の「海洋再生可能エネルギー発電設備等拠点港湾」（基地港湾）に係る港湾計画の変更について審議した。また能代港、酒田港の港湾計画改訂、このほか大阪港、和歌山下津港、長崎港の一部変更についても審議し、いずれも原案通り了承した。

基地港湾については、2 月 14 日に施行した改正港湾法で、国が直轄事業で整備した岸壁を発電事業者に長期貸付（30 年間）できる制度が創設されている。今回の分科会では同内容を踏まえ、国の港湾行政の指針となる基本方針の変更（答申案）についても審議し、原案通り了承した。

今回、基地港湾に関する変更を行った能代港、秋田港、鹿島港、北九州港の 4 港では、長期貸付制度の対象となる岸壁、埠頭用地（荷役、荷捌き、組立、一時保管場所）を「海洋再生可能エネルギー発電設備等の設置及び維持管理の拠点を形成する区域」として設定した。

-----  
2.港湾局、第 2 回防災部会を開催。総合的な防災・減災対策検討

国土交通省港湾局は 2 月 19 日、「交通政策審議会港湾分科会第 2 回防災部会」を開催した。

同部会は国土交通大臣の諮問を受けて、今後の港湾におけるハード・ソフト一体となった総合的な防災・減災対策を検討することを目的に設置したもので、今回会合では災害に強い海上交通ネットワーク機能の強化に向け、耐震強化岸壁の整備状況並びに推進の方向性、また

陸上交通網の代替機能を発揮するための取組み、船舶が主要な輸送手段となる島嶼部港湾の防災機能の強化の方向性について議論した。

---

### 3.大分港海岸の改良、WTOで鋼矢板打設工事等

九州地方整備局大分港湾・空港整備事務所は、大分港海岸津留地区の護岸改良事業で現在、延長約940m区間を対象とするWTO対応の改良工事の手続きを進めている。工事内容は鋼矢板打設区間約780m、上部工としてのプレキャスト工約40m、及び舗装版撤去復旧工などからなっている。また別件で地盤改良や上部工事の手続きにも入っている。

WTOで手続き中の護岸改良工事は、施工箇所（1）が延長約160m、同（2）が422m、同（3）が356m。

このうち施工箇所（1）では、鋼矢板打設が153m、プレキャスト上部工事が約29m。舗装版撤去復旧工約75m。施工箇所（2）は、鋼矢板打設区間が約200m、プレキャスト上部工約9m、舗装版撤去復旧工が約400mなど。また施工箇所（3）は、鋼矢板打設が112m+126mの合計238m。このほか舗装版撤去復旧工が356m。

また上部工事も別件で手続き中だが、同海岸改良工事で上部工に入るのは今回が初めて。

【港湾空港タイムス 02月24日号から編集】



発行者：RPPC 広報部会

部会長：新谷 聡 りんかい日産建設（株）

部会員：丸岡 裕人 日本製鉄（株）

友歳 巖 五洋建設（株）

安藤 彰 東京都

齋藤 憲雄 山形県リサイクルポート情報センター

リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人みなと総合研究財団（内） 担当：押田、清水、安田

URL: <http://www.rppc.jp/> E-mail: [rppc\\_jimukyoku@wave.or.jp](mailto:rppc_jimukyoku@wave.or.jp)



■会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡ください。

開催案内等の情報をメルマガで配信致します。

■メルマガ配信先に変更がある場合、事務局までご連絡ください。

■メルマガに関するご意見、ご要望がありましたらご連絡ください。